

備前市施策評価シート

(平成19年度事業)

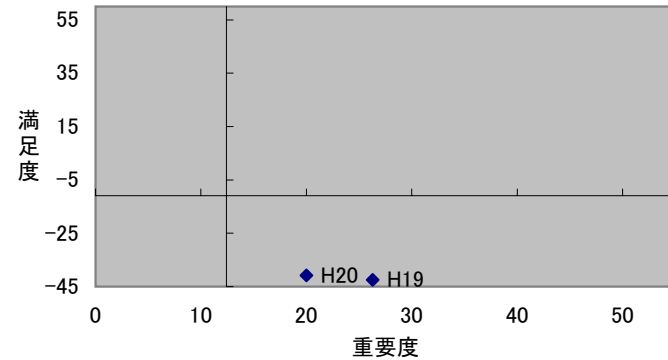
施策名 (小項目)	工業	コード	作成者	役職	職名
		04-02-03		氏名	横山雅一
			電話		64-1832 内線 271

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目(基本施策)	起業と創造が支えるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	主要地場産業である耐火物産業の高度な技術の振興、並びに中小企業の支援を行うことにより、競争力の向上、地域経済の安定を目指し、安全で適正な事業運営を推進する。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市の工業の中心は耐火煉瓦製造業で、その生産量は全国総生産の3割を占めており、原料粉碎などの関連業種を含めると、まさしく本市の基幹産業として地域経済を支えてきた。しかし、昭和50年代に入ってから耐火物産業全般が構造不況に陥り、官民挙げて製品の高品質化・多角化に取り組んでいる。本市における企業の集積度は高く、可住地に占める工業用地の割合も高くなっている。今後は未利用地の有効利用、生産基盤の整備に努めるとともに、中小企業の体質改善に重点を置いた工業の健全な発展を図る必要がある。また、情報インフラ先進県としての有利性を生かし、企業を支える体制を作る必要がある。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> ①既存企業の拡張 ②適応業種の育成 ③起業の支援 ④中小企業の育成 ⑤特定業種への支援 	

④市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)	26.3	20.0	
満足度(%)	-42.5	-40.8	



高	<見直し領域> その施策や事業が必要か否かの検討が必要	<維持領域> 現状の方向を継続
低	<検討領域> その施策や事業の存続の検討が必要	<強化領域> 内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う

調査結果に対するコメント、市民の反応等	商工業に対する重要度は高く、満足度は低い。工業に対する市民からの直接要望は少ないが、アンケート結果を真摯に受け止め、継続して努力を要する施策であると思う。工業の面では、企業誘致を図り雇用の拡大を望んでいるものと考え、商業の面では、商店街の活性化、大型ショッピングモールの誘致、旧アルファビゼンの再生の要望と思われる。
---------------------	--

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			目標値			ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H20	H23	H28		
1 岡山セラミックスセンターにおける検査件数	目標	件	7,461	8,465	8,532	10,000	10,000	10,000	試験、分析件数
	実績	件	8,465	8,532	10,301				
	達成率	%	113.5	100.8	120.7				
2 備前市全体の出荷額	目標	万円	168,851	167,767	231,141	250,000	250,000	250,000	前年度工業統計調査
	実績	万円	167,767	231,141	247,639				
	達成率	%	99.4	137.8	107.1				
3 備前市全体の従業員数	目標	人	5,599	5,431	6,441	7,000	7,000	7,000	前年度工業統計調査
	実績	人	5,431	6,441	6,842				
	達成率	%	97.0	118.6	106.2				
4 商工振興融資件数	目標	件	なし	なし	なし	なし	なし	なし	融資件数
	実績	件	180	182	172				
	達成率	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!				

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									H20当初(直接事業費)		
				H17			H18			H19					
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数			
既存企業拡張事業		既存企業拡張事業	その他単市	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	☆☆☆	\$\$\$	0
1 適応業種支援事業	C	岡山セラミックスセンター補助事業	単市補助給付	7,634	840	0.14	7,267	501	0.05	6,338	93	0.01	☆☆☆	\$\$\$	4,754
起業家支援事業		起業家支援事業	単市補助給付	0	0		0	0		0	0	0.00	☆☆	人件費のみ	0
2 中小企業融資事業	C	商工振興融資斡旋事業	単市補助給付	4,726	2,147	0.30	3,320	2,957	0.39	4,702	673	0.08	☆☆☆	\$\$\$	3,800
		中小企業災害融資利子補給事業	単市補助給付	1,235			1,006			757	114	0.02	☆☆☆	\$\$\$	600
		地域産業集積活性化推進補助事業	単市補助給付	655	1,900		655	501		廃止					0
		中国地区集積活性化地域関係市町村連絡協議会負担金	単市補助給付	35			廃止								0
		地域環境整備事業	その他単市	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	☆☆	人件費のみ	0
		工業振興事業	計量器検査事務	0			0			0	0	0.00	☆☆☆	人件費のみ	0
			火薬類取扱事務	0	4,399		0	2,105	0.24	0	0	0.00	☆☆☆	人件費のみ	0
			地下資源関係事務	0			0			0	0	0.00	☆☆☆	人件費のみ	0
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				H17			H18			H19			H20当初(直接事業費)		
				14,285	9,286	0.44	12,248	6,064	0.68	11,797	880	0.11	9,154		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県 備前市	岡山セラミックスセンター運営事業 商業団体運営事業	岡山セラミックスセンター運営全般 商工会議所、商工会との協働

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度 (中・長期目標に対する)	3	成果指標における達成度は年々増加しており、中・長期目標は達成可能と考える。	3	同左
2 事業構成の適当性	3	現在の施策は、融資及び利子補給がメインとなっており、事業構成としては内容が薄い。企業の体質改善等に重点を置いた施策を展開することが必要であると考え。	3	施策名を商業と工業を一体として見直しできないか。
3 施策の有効性 (評価年度の目標達成)	3	成果指標における目標達成は達成している。しかし、市民意識調査の満足度は低く施策の見直しが求められている。	3	企業業績によるところが大きい。目標は達成している。
担当への指示 (今後の展開・協働の可能性・事業見直し・新規事業創出等)	商工会議所、商工会との連携を密にすること。国、県等の補助事業の確認		企業支援について、商工会議所、商工会からニーズに応じた情報を収集すること。	
二次評価者コメント	既存企業を大切に、事業拡張の際は市内で創業が可となるよう支援を行なうなど、企業を支える体制作りを行う必要がある。			基本施策への貢献度 3中立